

遠別町では、道の駅周辺を中心とした観光を推進し、関係人口・交流人口の増加を図り、地域の定住に向けた支援を行い、新たな地域づくりを目指している。

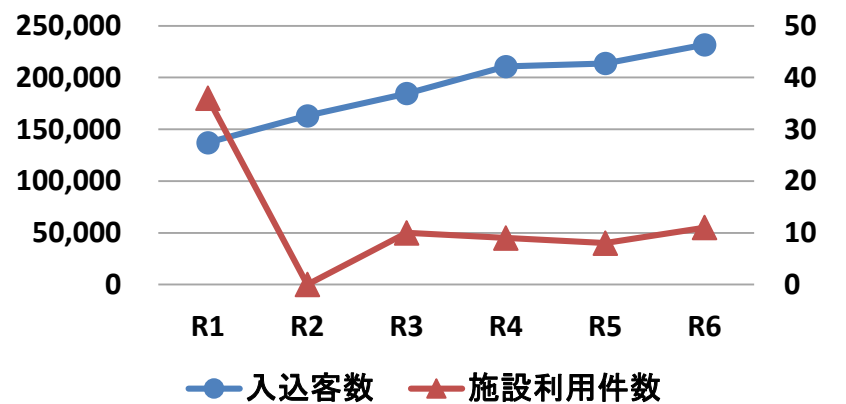
関連数値目標・KPI

	基準値 (R元)	実績 (R6)	目標値 (R6)	進捗率 (%)
入込客数	137,154	231,649	139,154	166.5
施設利用件数	36	11	20	55.0

取組の推進体制

道の駅を中心とした観光の推進を図るとともに、移住交流支援センターにおける移住体験等により、関係人口・交流人口の増加が見込まれる取組を効果的に推進。

入込客数・施設利用件数の状況



移住体験施設利用件数は回復傾向で、入込客数は近年増加傾向にある。

取組事例 関係・交流人口の推進

道の駅敷地内に「ランドリー施設」オープン

- 主な取組
 - 令和6年8月に未使用となっていた公衆トイレを民間事業者と連携して改修し、「コインランドリー施設」をオープンしました。道の駅や屋内遊戯施設、富士見ヶ丘公園やキャンプ場など周辺施設と相乗効果による関係・交流人口の増加を目指す。
- 主な成果
 - 観光入込客数が184,550人から231,649人(R6実績)に増加



地域への移住定住に向けた支援

- 主な取組
 - 移住定住の促進及び住民の住環境整備のため、民間賃貸住宅を建設する事業者へ助成
 - 移住交流支援センターを活用した移住相談及び移住体験の実施
- 主な成果
 - 民間賃貸住宅の建設により住環境の整備が図られるとともに、移住交流支援センターでの移住相談及び移住体験の実施により、前年度より関係人口・交流人口が増加した。

